

<第5回多文化理解講座報告> “やさしい日本語で伝えてみよう“

9月11日（土）、第5回多文化理解講座を開催しました。

山屋頼子氏を講師にお迎えしました。日本語教師であり、2012年よりNHKの“NEWS WEB EASY”という番組制作に携わっているやさしい日本語のエキスパートです。

JICAの青年海外協力隊でトンガへの2度の派遣や、日本語教師をされるなかで、日本に住む外国人にとってわかり易い日本語とは何かなど体得されてきたご経験を伺いました。



NEWS WEB EASY（やさしい日本語で書いたニュース）は、①情報を整理し（不要な情報をカット、必要な情報を追加）、②やさしい日本語へ書き換え（語彙など）、③全体を調整（正確性、情報の伝わり易さ）することで作られていることが紹介されました。



後半は、受講者の皆さんが例題に挑戦し、広報誌の記事をやさしい日本語に書き換えました。原文を読み、読み手の立場になって、何を伝えることが大切かを考え、無駄を省き、不足情報を補足しました。一人一人が考え学ぶことができました。